



姫ヶ城



主郭から東方、本江集落。建設中の能越道が見える。

所在地：石川県輪島市三井町渡合

別 称：渡合城、興徳寺城

立 地：丘陵頂部、標高204m

城 主：三井氏

時 期：戦国

見学時間（参考）：約30分

（+登城口から駐車場まで徒歩片道約30分）

東から流れる仁行川が東麓で南から流れる河原田川と合流し、河原田川に沿って下流の打越町に通じる旧道が通る。地元ではこの旧道を「姫ヶ坂」、仁行川沿いの本江の川淵を「姫ヶ淵」と呼んでいる。



駐車場



東麓の登城口
駐車場までは未舗装の林道

主郭を二重の腰曲輪が囲み、堀切で尾根続きを遮断している。主郭は三井盆地を一望できる位置にあるが、現在は木々で視界を遮られ東方の一部が望めるのみである。主郭には地元城山会による東屋が建っている。主郭周辺は陽当たりが良く低い藪に覆われているため地表観察が難しい状況にあるが、腰曲輪の北側に兵の移動を阻害する竖堀が1カ所認められる。

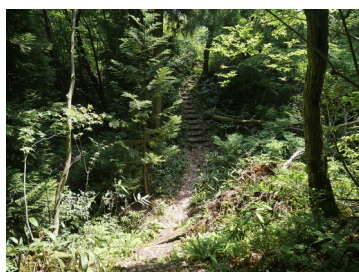
城主について故墟考に「三井某居せし」と記すのみである。三井氏は大屋荘地頭長谷部信連を祖とする長氏の一族とされる。また、三井町興徳寺にある仏照寺の縁起に「開基空西は、畠山家臣三井ノ城城主温井備中守次男政貞が出家し、真言宗興徳寺を号した」と伝える。このことから三井盆地は能登有力国人の長氏と温井氏両勢力の境界地域であつたと推定される。



主郭に建つ東屋



主郭腰曲輪



尾根を遮断する堀切



腰曲輪北側の竖堀

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>